

令和8年度 第5回末野原地域会議 会議録

■日 時 令和8年8月18日（火） 午後7時から8時50分

■場 所 末野原交流館 2階 多目的ホール

■出席者 委員 : 14名
事務局（上郷支所）：下川支所長、伊藤担当長、永田主査

■次 第

「豊田市民の誓い」 唱和

- 1 会長あいさつ
- 2 令和8年度第4回地域会議の会議録について
- 3 協議事項 課題の深掘りステップをどう進めますか？
- 4 その他
 - （1）上郷地域バスについて
 - （2）次回の地域会議について

■議事（要約）

- 1 会長あいさつ 省略
- 2 令和8年度第4回地域会議の会議録について

・第4回地域会議の会議録の内容確認を行い、了承を得た。

- 3 協議事項 課題の深掘りステップをどう進めますか？

① 今後の進め方について、以下のとおり合意した。

- ・「高齢者」に関しては8～10月、「子ども」に関しては11月、12月にかけて「問題の明確化」「目指す姿」「問題が起きる理由」「実効策」を粗々に整理する。
- ・「子ども」に関しては、まだ問題点が見えていないため、取り掛かる前には勉強会を開催する。また、「高齢者」についても必要に応じて勉強会を開催する。
- ・現在出ている「高齢者」の問題点①憩いの場がない、集える場所がない②生きがいがない③高齢者と子どもの接点がない、のうち①②は8～10月で整理し、③については、「子ども」をテーマに取り上げる際に一緒に検討することにした。
- ・場合によっては、1月以降も課題の深掘りに時間がかかる可能性があり、その場合は改めてスケジュールを変更することで合意した。

② 第5回グループ協議結果

- ・今回話し合った内容は、次回の会議までに事務局で整理し、次回の資料に反映させて、続きである「目指す姿」「問題が起きる理由」「実効策」を整理していく。

【質問】

- ・今回のやり方で協議すると、問題の明確化をする場合には、いくつも問題点が出て

くと思うが、それでよいか。

⇒（事務局）お見込みのとおり。いくつか出てくるため、最終的に出てきた問題点を似たようなもので括り直したり、本当に問題なのか、を改めて問い直すことで、ある程度絞っていきたいと思う。

・深堀していくと、高齢者だけでもかなり時間がかかりそうだが、この先「子ども」もとりあげてやれるのか。

⇒（事務局）やってみないとわからないところはあるが、高齢者を深堀りした先に、問題を高齢者の中で決めるかもしれないし、子どもと高齢者を絡めたものになるかもしれないので、今後の話し合いによって進め方を変えてもよいと思う。

・問題点③高齢者と子どもとの接点がない、については、子どもの問題が見えない中なので、子どもに関する勉強会をやった後で、着手した方がよいのではないか。

⇒（事務局）後々のスケジュールがタイトになっていくことも考えて、今やった方がよいかと思っているが、委員の皆さんのご意見として今後着手した方がよければ、本日話し合わなくてもよい。

【グループワーク発表】

（１）「憩いの場がない、集える場所がない」と何が困るか？

グループ①

- ・他人と話す機会が減る ⇒ あごの機能低下 ⇒ ストレス、病にかかりやすくなる
- ・脳の機能低下、好きな趣味ができなくなる
- ・ネガティブな思考になる
- ・自立した生活ができなくなる
- ・一人暮らし高齢者や家族や周りの人が困る

グループ②

- ・憩いの場が喫茶店になっている、それに代わる場所がない ⇒ 話ができず寂しい ⇒ 孤立する
- ・意欲がない、関心が薄い
- ・憩いの場にいけない ⇒ 心身の健康が保たれない
- ・PR が弱い ⇒ 回覧板やホームページの工夫
- ・本人が困る

グループ③

- ・家に引きこもりになってしまう ⇒ 認知症や老化が始まる ⇒ 外出する気力がなくなる
- ・認知症が進行すると徘徊が始まる可能性がある
- ・一人暮らし高齢者や家族や地域の人が困る

（２）「生きがいがない」何が困るか？

グループ①

- ・やる気がなくなる ⇒ 近所付き合いがなくなる ⇒ 対人関係が作れない
- ・話す機会が減る ⇒ どこへ行くにも億劫、無気力 ⇒ 精神が衰える
- ・生活リズムの乱れ

- ・家庭内で孤立する
- ・本人や家族が困る

グループ②

- ・現状に満足している
- ・趣味がない
- ・生きがいがない
- ・子どもとの接点がない
- ・心身が健康でない人、行動できない人をどうするか
- ・実際には生きがいなくても、生きていけるから困らない

グループ③

- ・人生の楽しみがなくなる
- ・新しいことにチャレンジしようとしなくなる
- ・否定的な発言が多くなってくる ⇒ 不満や不安、ネガティブな考え方になる
⇒ 気力がなくなってくる
- ・本人や家族が困る
- ・憩いの場がないことと、生きがいがないというのは、似たテーマになってくるので、一緒に考えたほうがよいのではという意見になった。
- ・生きがいがない、ということに対して困ることが出てこず、困った。

(3) その他意見

- ・年齢で区切る必要はないと思うが、どこを高齢者としてみるのかがわからないと、焦点が絞れないのでは。
- ⇒ (事務局) 困りごとを整理した先に、具体的になっていくと考えている。
- ・今困っていない人は、どういう生活をしているか、と考えたらよいと思う。最終的にどうすれば困らないのかを体現しているから、結論につながっていくと思う。

4 その他

事務局から、次の事項について報告・連絡した。

- (1) 上郷地域バスについて
- (2) 次回の地域会議について
- ・次回の地域会議について

とき 9月15日(火) 午後7時～9時

ところ 末野原交流館 多目的ホール